

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	5.00	
	「3歳未満児保育」	26	4.85	
	「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.88	
	「健康・安全」	29	4.59	
	「子育ての支援」	18	4.39	
	「職員の資質向上」	9	4.56	
	計	113	4.71	
総合 評価	<p>開園一年目の中、職員間様々な面で力を合わせ、意識を共有し、取り組めたことで、保育の質が高まった。また、園庭のない環境を強みに変え、美しいもの・面白いことに取り組み、保育の見える化・見せる化ができたことは大きな収穫だと思う。今後もこの土台を大切にしながら、子どもたち一人一人に目を向け、保育の質の向上に努めていきたい。地域へのアピールも行いながら、子育て支援や地域との連携に力を入れていきたい。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
自己決定と選択の尊重	子どもや高齢者・障害者にとって選択できる環境や選択肢が提示できる等、「自己決定」が尊重される仕組みや環境づくりの実践及び検証・報告に努める
保護者・施設への説明	法人が提供する保育・介護・障害福祉サービス内容について、保護者や地域住民等に対して説明する機会を設けていく
総合相談窓口	地域における福祉の相談窓口の設置と機能の強化をしていく